



# 関中学校だより

第2号 平成26年5月13日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

## 道徳授業地区公開講座を「愛校心」で実施

校長 勝亦章行



校長より生徒に「関中の成り立ち」の講話

その後、各教室で「愛校心」で道徳授業

学校で行う道徳教育では、「道徳性を養うこと」を目標として掲げています。「道徳性」とは何なのか？「道徳性」とは、「人間としての本来的な在り方やよりよい生き方を目指してなされる道徳的行為を可能にする人格的特性であり、人格の基盤をなすものである。それはまた、人間らしいよさであり、道徳的諸価値が一人一人の内面において統合されたものといえる。」(中学校学習指導要領解説道徳編より)

分かりやすく言えば、道徳は、「人間らしく生きようとする生き方」です。人間は、社会の中で生きていく存在です。そこで、人と人との関係の中で望ましい生き方が求められます。社会に自分一人だけならば、他人のことを考える必要はありません。しかし、社会は、自分一人だけでなく、多くの人との関係の中で、生きていきます。それ故、自分とは異なる他の人間を尊重することから生まれる望ましい生き方が大切になります。具体的に言えば、礼儀であり、マナーであり、感謝の気持ちであり、他を思いやる気持ちなどです。

学校では、週1回の「道徳の時間」があります。しかし、道徳教育は、「道徳の時間」だけでなく、学校教育すべてにおいて行われています。もちろん授業の中、掃除をしているとき、学校行事の中など。中でも、資料を活用し、学級全体でみんなで「人間らしく生きる生き方」について深く考える時間、それが、週1回の「道徳の時間」になります。

モラルの低下や規範意識の低下が叫ばれる中、道徳教育の充実は不可欠です。「道徳性」は、4つの視点があります。

- 主として自分自身に関すること
- 主として他の人とのかかわりに関すること
- 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること
- 主として集団や社会とのかかわりに関すること

本校では、5月1日(木)の開校記念日に、道徳授業地区公開講座を行いました。来年度、関中学校は創立40周年を迎えます。そこで、「愛校心」をテーマに実施しました。まず、体育館で、校長が「関中の成り立ち」について全校生徒に講話をしました。その後、各教室で道徳を行いました。

「関中学校の成り立ち」で使った資料については、掲載したので、ご覧下さい

ホームページには、「学校だより」や「関中学校の成り立ち」などを掲載しています。カラーで見ることができます。ただし、写真については画質を個人情報関係で下げています。ご了解下さい。

### 5月 行事予定

日	曜	予定
1	木	開校記念日 道徳授業地区公開講座、全体保護者会(評価評定)部活動保護者会 学校公開週間始
2	金	身体計測
3	土	憲法記念日(祭日)
4	日	みどりの日(祭日)
5	月	こどもの日(祭日)
6	火	振替休日
7	水	運動会実行委員会
8	木	教育相談週間始 眼科検診 3年内科検診
9	金	学校公開週間終 PTA総会、中央委員会、心の相談員来校
12	月	生徒会朝礼、生徒会認証式、更衣移行期間始、教育実習始、SC来校
13	火	自転車安全教室
14	水	1年心臓検診 区中研一斉部会
15	木	PTA運営委員会
16	金	心の相談員来校
17	土	3年修学旅行始
18	日	3年修学旅行
19	月	3年修学旅行終 SC来校
20	火	3年振替休日
21	水	3年振替休日
22	木	2年歯科検診
23	金	教育実習終、生徒総会、心の相談員来校
26	月	全校朝礼、1年運動会練習、運動会放課後練習始 SC来校
27	火	運動会朝練習始、2年3年運動会練習 PTA会費集金
28	水	1年2年運動会練習、職員会議
29	木	1年3年運動会練習、中PTA連合会総会
30	金	運動会全校練習

## 中1加配教諭の天谷優里先生（理科・1年副担任）が着任しました。

東京都教育委員会は、国に先駆けて昨年度より中1加配を行っています。中1加配とは、中学校1学年は、35人で1学級とするものです。国の定めでは、40人で1学級ですが、それを35人で1学級とします。

本校の1学年の入学生数は、190人でした。よって、1学級の平均生徒数は、5学級で38人となり、35人以上になります。そこで、5学級を6学級にして35人学級以下にするか、学校の判断で5学級のままとし、どこかの教科でTT授業を行うかを求められました。

本校では、教室配置の関係などから、理科でTT授業を行うことにし、理科の天谷優里先生が、4月21日に着任しました。そこで、1学年の理科では、週3時間のうち2時間をTTで行います。授業をより丁寧に指導することができます。また、講師の先生ではなく、専任の先生なので、授業以外での指導にも参加します。校務分掌、学校行事、生徒会指導、生活指導、進路指導など、専任の先生と同じように役割を持ちます。

## 離任式（4月25日 お世話になった先生方に感謝の気持ちを伝えました）



市川順康 校長先生



廣岡 匡 先生



梅宮修一 先生



渡邊裕之 先生



宇佐美賀英 先生



笠原由衣 先生



武田理規 先生



長谷川薫子 先生



全校生徒で校歌斉唱

昨年度末で関中学校を離任された方は、例年になく多かったです。その中で、忙しい中を、8人の先生方が来て頂きました。

- 市川順康 校長先生（関中4年間・副校長）
- 廣岡 匡 先生（関中15年間・数学科・剣道部顧問）
- 梅宮修一 先生（関中9年間・保健体育科・囲碁将棋部顧問）
- 渡邊裕之 先生（関中9年間・国語科・バスケット部顧問）
- 宇佐美賀英 先生（関中7年間・技術科・サッカー部顧問）
- 笠原由衣 先生（関中6年間・理科・演劇部顧問）
- 武田理規 先生（関中1年半・数学科・ソフトテニス部顧問）
- 長谷川薫子 先生（関中1年間・英語科・文化図書部顧問）

代表の生徒よりお礼の言葉と花束贈呈が行われ、各先生から関中生に対してメッセージをいただきました。最後に、校歌斉唱を行いました。関中学校のためにご尽力いただき感謝します。



## 身体測定（5月2日）

学校は、学校保健安全法により、健康診断（身体測定を含む）を毎学年、6月30日までに実施しなければならないことになっています。本校では、5月2日（金）に身体測定を行いました。測定項目は、身長・体重・座高・視力・聴力（1年3年のみ）です。

平成25年度の文部科学省の学校保健統計調査・運動能力調査のデータを紹介します。また、内科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科の健康診断も随時行っています。

男子	中学1年生	中学2年生	中学3年生
身長（cm）	152.3	159.5	165.0
体重（Kg）	43.9	48.8	54.0

女子	中学1年生	中学2年生	中学3年生
身長（cm）	151.8	154.8	156.5
体重（Kg）	43.7	47.1	49.9



体育館での身長・座高・体重測定の様子

## 開校記念日（5月1日）全校集会

5月1日は、本校の開校記念日です。本校では、道徳授業地区公開講座として、「愛校心」で実施。その道徳の授業の前に、全校集会で「関中の成り立ち」について、スライドを使っの講話を行いました。

本校の創立は、昭和50年4月1日です。今年度は、創立39年目にあたります。そして、来年度は、創立40周年を迎えます。

創立時、記録によると、1年226人（6学級）、2年183人（4学級）、3年26人（1学級）の435人（11学級）でスタートしました。しかし、4月16日に、2年生が5学級となり12学級で再スタートしています。入学式もまだ体育館が完成してなかったため、関町北小学校の体育館を借りての入学式だったようです。卒業生の数は、平成26年3月現在で、8,231人になります。

母校の歴史を知るとは、母校を愛し、関中生としての誇りをもつことにつながると考えます。

## 新校地の整備が終わりました。（テニスコート1面、バスケットコート半面）



体育館横の新校地の整備が終わりました。クレーコートで、テニスコート1面とバスケットボールのシュート練習ができるコートになりました。部活動での練習場所として使います。スプリンクラーも完備しています。有効に活用していきます。

## 評価・評定について、全体保護者会で説明をしました。（5月1日）

評価・評定について全体保護者会でスライドも活用し説明を行いました。同時に、「年間指導計画」「評価評定について（各教科ごと）」を配付しました。使用したスライドは、ホームページで公開しています。

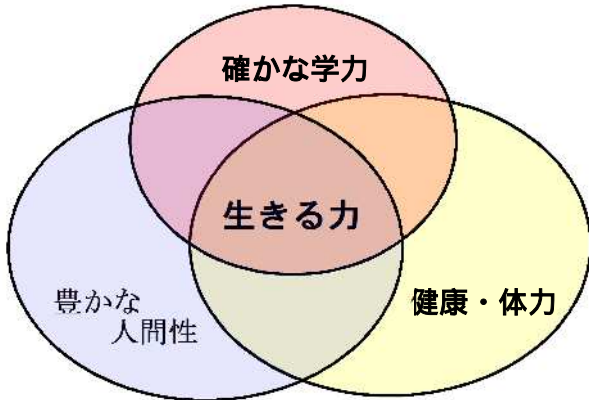
### 1. 学力のとらえ方

以前の学力は、知識・理解や技能の習得の程度を主な学力ととらえ、そのためにペーパーテストを中心に他者との比較によって評価評定（相対評価）がされていました。

しかしこれからの社会は、国際化・情報化・科学技術の発展・環境問題等の様々な場面で大きく変化し、それに対応できる生徒の育成が求められています。よって、学習内容の知識・技能の習得だけでなく、その上に思考力・判断力・表現力や、現象を分析・統合し、課題を発見する力、学習する意欲態度等を学力ととらえる必要が出てきました。これを「確かな学力」と言います。「確かな学力」は、生徒

に学校教育として身に付ける「生きる力」の知的側面です。

「生きる力」・ ・ これからの社会で、社会の一員として生活するために必要な力  
「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」の三つを総合したもの



「確かな学力」とは・ ・

知識や技能に加え、自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し行動し、よりよく問題を解決する資質や能力

基礎・基本的な学力の上に  
知識・理解 思考力  
判断力 表現力  
問題発見能力 学ぶ意欲  
課題発見能力 学び方 等

現在では、生徒の能力をさらに広くとらえ、他者との比較でなく各教科の目標に照らして評価するとともに、生徒一人一人のよい点や可能性も含め、総合的に評価する「絶対評価」になっています。

## 2. 評価・評定のつけ方

観点別に評価する。(観点別学習状況評価)

各教科(9教科)とも学習指導要領における指導内容に基づき、「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点(国語科は5観点)に分け、次に学習の目標(ねらい)を定め、その学習状況の目標に対してどの程度達成されているかを観点別に3段階(A・B・C)で評価します。

観点別学習状況評価	A：十分満足できると判断されるもの
	B：おおむね満足できると判断されるもの
	C：努力を要すると判断されるもの

\*本校のカッティングポイントは、A - Bが80%、B - Cが50%です。

観点別学習状況評価から総合的に判断して評定を出す。

各教科(9教科)とも、観点別学習状況評価(A・B・C)をもとに評定(5・4・3・2・1)を算出します。観点別学習状況評価から評定を算出するにあたっては、評定の到達基準など教科によって算出方法が異なっており、教科の特性を生かしたものとなっています。

評定について

5	：十分満足できると判断されるもののうち、特に程度が高いもの
4	：十分満足できると判断されるもの
3	：おおむね満足できると判断されるもの
2	：努力を要すると判断されるもの
1	：一層努力を要すると判断されるもの

観点別学習状況評価と評定には、相関関係があります。

例えば・ ・

観点別学習状況評価	「AAAA」	評定は、4か5
	「BBBB」	評定は、3
	「CCCC」	評定は、1か2 となります。

\*「AAAA」で評定が「1」とか「2」とか「3」がつくことは、ありません。

\*「CCCC」で評定が「5」とか「4」とか「3」がつくことは、ありません。

## 関中学校「いじめ防止基本方針」を定めました。

いじめ防止推進法(平成25年法71号)の規定に基づき、いじめの防止等のために、各学校において「いじめ防止基本方針」を策定することが求められています。関中学校では、「練馬区教育委員会いじめ問題対策方針」を踏まえ、「関中学校 いじめ防止基本方針」を定めました。

基本方針は、「いじめは重大な人権侵害であり決して許されない」「いじめはどの学校にも起こり得るとの認識に立ち、いじめが発生した場合には、いかなる理由があっても被害者の側に寄り添い組織で対応する」です。「関中学校 いじめ防止基本方針」は、ホームページに公開しています。

## 練馬区学校連絡メール「すぐメール」の登録をお願いします。

ホームページに登録方法が掲載されています。不審者情報、学校行事の実施の有無等を伝えます。現在の登録数は、510人(93%)です。有効活用するため、未登録の方は、登録をお願いします。



# 関中学校の成り立ち

## 開校記念日 全校集会

平成26年5月1日



## 開校記念日

開校：昭和50年4月1日  
校名：練馬区立関中学校  
今年度、39年目

### 開校当時の様子（昭和50年4月）

- 練馬区立中学校25番目の開校
- 石神井西中、大泉二中、石神井中の生徒数増加に伴い開校
- 1年6学級、2年5学級、3年1学級 計12学級  
435人で開校


### 関中学校の沿革

- 昭和50年 4月 1日 開校
- 5月 1日 開校記念日制定
- 5月31日 体育館竣工
- 昭和51年 2月 5日 校章決定
- 3月 3日 校旗決定
- 10月 6日 校歌制定発表会
- 昭和58年 4月 1日 PTA発足
- 昭和60年11月16日 創立10周年
- 平成 7年11月16日 創立20周年
- 平成17年10月15日 創立30周年
- 平成27年 秋 創立40周年式典（予定）

### 校章の決定（昭和51年2月5日）

校章の創案者（菅野良治先生：技術科 昭和55年～61年在籍）

関の文字から、いろいろな形が浮かびましたが、武蔵野にそびえ立つ大木の姿とイメージが重なって、この形になりました。本校で学ぶ生徒が、枝葉を茂らせ、やがて大木に負けないように大きく成長することを願っています。



### なぜ、関中学校というのか？



## 検討された校名

- 関町北中学校
- 関町中学校
- 関中学校
- 北中学校 等

## ふるさと文化館資料 より

(石神井公園)



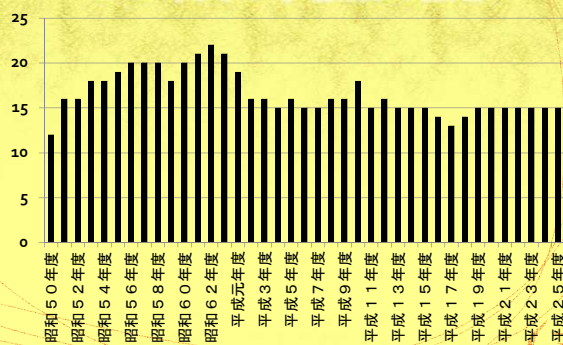
## 1663年(寛文3年)江戸時代



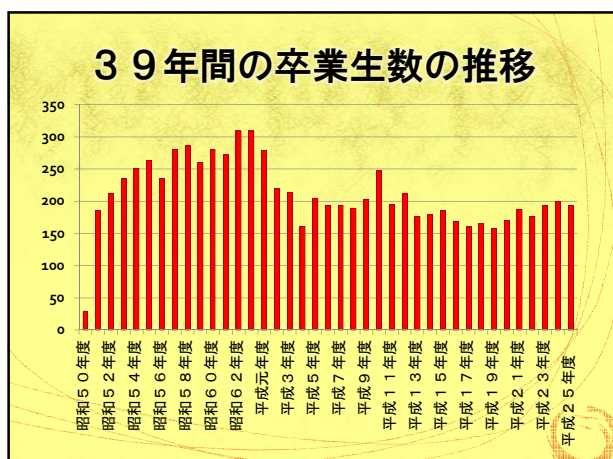
## 2009年(平成21年)現在



## 39年間の学級数の推移







# 卒業生数

## 8 2 3 1 人

平成26年3月末 現在



## 校歌 (昭和51年10月選定)

校歌

中山 淑子 作詞  
三善 晃 作曲

一 深みどりの木々は さわかたけ 讃えるよ  
仲ひゆく 未来 からの 歌  
深みどりの木々は さわかたけ 讃えるよ  
我等の 光る世界 語りつ 心に 奏する  
希望の歌 すればは 現在を びすすに  
美しく 生さる 翼

二 朝この 雲は ねらからば 見守るよ  
嵐めけす つらぬく 真実  
朝この 雲は ねらからば 見守るよ  
我等の 創る道と 我のつ 手は 手は 繋げる  
理想の 旗 干れば 未来 未来 限りなく  
青春を かけろ 翼 翼 関の 翼  
関中学校の 翼 翼

## 関中の屋上から見える「富士山」



## 関中学校 全景 (創立30周年 平成17年)



## 昭和38年の地域の航空写真



母校に愛着をもち  
関中生であることに 誇りをもとう！

# 終